

## 臨床研究に関する情報公開について

当院では、倫理委員会の承認得て、下記の臨床研究を実施しています。研究は対象となる患者様から個別に同意を得て行う研究ではなく、国が定めた指針に基づき、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行われる研究になります。研究に関するお問い合わせは、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

### 記

**研究課題名：**当院において妊孕性温存治療を行い、がん治療後に胚移植となった症例についての検討

**研究責任者：**山口 和香佐

**研究目的と意義：**妊孕性温存治療により、がん治療後も妊娠が期待できるようになった。当院でも妊孕性温存治療を行っており、がん治療後の移植症例もでてきた。そこで患者背景や妊娠予後より、妊孕性温存治療時の留意点について検討を行った。

**研究方法：**がん治療による妊孕性温存治療として 25 例採卵を行った。そのうち、がん治療後に凍結融解胚移植を行った 8 例を対象に、患者背景、治療内容、周産期予後調査の結果を検討した。

**対象となる患者様：**開院～2020年12月 がん治療による妊孕性温存治療として採卵を行った症例

**発表学会（日時）：**第11回日本がん・生殖医療学会学術集会 2021年2月13日・14日

**個人情報の取り扱い：**本研究に使用するデータにはお名前、住所など個人を特定できる情報は一切含んでおりません。また、研究成果は学会や論文などで発表されますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。本研究の対象となる患者様は参加への拒否を申し出ることができます。2021年1月12日までに下記へお問い合わせください。この期日以降は利用する情報から個人情報を削除するため、利用する情報が削除不可能となります。

**研究番号：**2020-0018

問い合わせ先：

【住所】 静岡市駿河区泉町2-20

【担当者】 福田純子

【電話番号】 054-288-2882

【FAX】 054-288-2883

【メール】 [tawara-ivf@i.softbank.jp](mailto:tawara-ivf@i.softbank.jp)

以上